

清風荘の学内公開について

【ご意見・ご要望】(投稿日:2025年2月4日)

本学吉田キャンパスに付属する文化財として、西園寺公望の別邸であった清風荘があります。庭園が国指定名勝に、建築物が国指定重要文化財となっており、貴重な存在です。しかし、京大生の間での知名度はあまり高くなく、存在すら知らないまま卒業・修了する人も少なくないように思われます。

大学を離れてからもホームカミングデーで見学する機会がありますが、せっかくでしたら在学中に見学できる機会があったほうが良いのではと考えました。

来賓の接遇というスケジュールの問題のほか、文化財の保護であったり清風荘の職員の方々への負担といった点もあり、簡単には実現できないかもしれませんが、年に数回ほど公開日を設けていただけるとありがたく存じます。

こうした機会がありますと、文化財への意識が高まるなど、教育効果が見込めると思われます。吉田キャンパスには他にも、旧総長官舎など貴重な文化財がございますので、それらを活かした経験を在学中に積むことができれば、より広い興味関心を涵養することに繋がるのではないかと考えました。

【回答】(回答日:2025年3月4日)

(回答部署:施設部プロパティ運用課共用施設マネジメントセンター)

貴重なご意見ありがとうございます。

現在は一般公開をおこなっておりませんが、今回いただきましたご意見については、今後の清風荘の活用方法等を考える際に参考にさせて頂きたいと思っております。

なお、本学の教職員及び名誉教授の主催する研究会、研修会等への参加が認められる場合は、学生の方でも見学は可能です。